

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市茨川町三丁目 5 番地 7
 (茨川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

俳聖芭蕉がこの地を訪れ、教習年。立石寺や仁王門、弥陀洞を訪れると芭蕉が残した風景に感嘆した芭蕉の遺言「元禄の渡り舟、青の空に浮かぶ五大堂を眺めるとその雄大さ、時が経つのを忘れてしまった。人間やほりた気があること、ありがたさが天に何くて感謝する。



閑さや 岩にしみ 入る 蝉の 声 元禄 2 年 (1689) おんほそ 道とどろ 今の 7 月 13 日に山寺を訪れた芭蕉の句で、門人信が 嘉永 6 年 (1833) にたてた句 碑である。

四季の山寺と風のシンタニー



道後商店街 まで行列の 行列ができる 御開帳 今見えるの？

山寺芭蕉記念館 風雅の園から見た 根本中堂の御開帳の行列。

お蔭様で早起きは 三文の徳、午前八時 には行列ができて 薬師如来坐像を 拝観することが出来 ました。



山寺まじりゅう(商正堂)



下から望む五大堂



五大堂から眺める旅入達 山寺隨一の展望台でもある。